

**江南市新学校給食センター
整備等事業**

審査講評

令和5年9月25日

江南市新学校給食センター整備等事業者選定委員会

目次

第1 審査の概要	1
1 落札者の決定方法	1
2 審査の進め方	1
3 選定委員会の経緯	3
第2 審査結果	3
1 審査確認	3
2 提案審査	4
1) 基礎審査	4
2) 総合審査	4
3 審査講評	6
1) 各審査項目の講評	6
2) 総評	9
3) 事業実施にあたっての要望	9

第1 審査の概要

1 落札者の決定方法

「江南市新学校給食センター整備等事業」（以下「本事業」という。）の実施においては、設計、建設、維持管理及び運営に関する専門的な知識やノウハウが求められることから、落札者の決定にあたっては、入札価格のほか、設計、建設、維持管理運営等の提案内容、事業計画の妥当性・確実性等の観点から総合的に評価を行う総合評価一般競争入札方式を採用した。

2 審査の進め方

審査は、以下の手順で実施した。

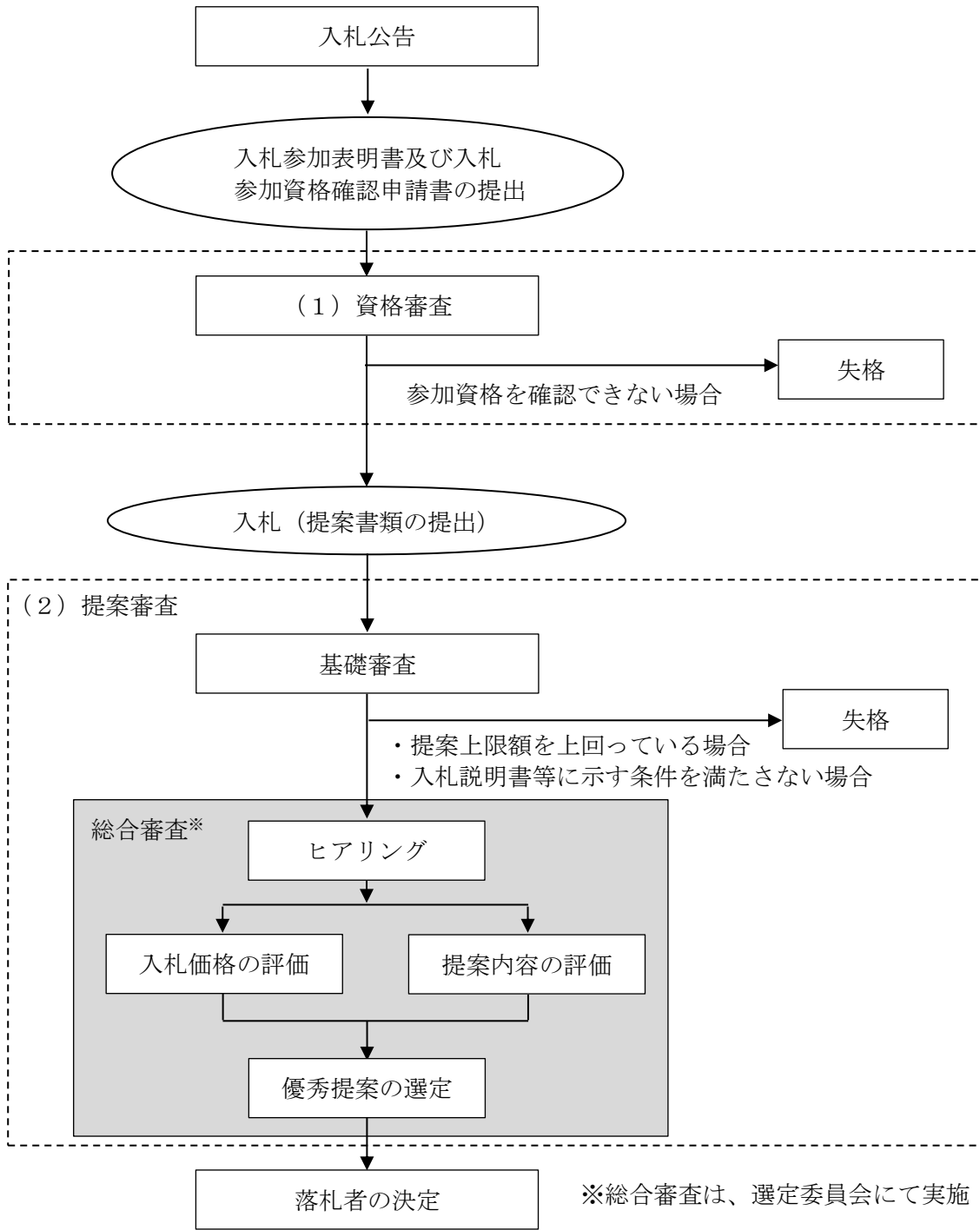
- ア) 資格審査：第一次審査として応募資格の有無を確認した。
- イ) 提案審査：第二次審査として応募者からの提案内容を審査した。審査は「基礎審査」と「総合審査」から構成され、「基礎審査」では、入札価格及び提案内容が入札説明書等に示す条件を満たしているか否かを確認した。「総合審査」では、入札価格及び提案内容を様々な視点から総合的に評価した。

資格審査及び基礎審査は市が行い、総合審査については、「江南市新学校給食センター整備等事業者選定委員会」（以下「選定委員会」という。）が実施した。選定委員会は、学識経験者及び市職員で構成され、本書の基準に基づいて入札価格及び提案内容の審査を行い、優秀提案を選定した。市は、選定委員会による審査結果を踏まえ、優秀提案を行った者を落札者として決定した。

委員は、以下のとおりである。

[敬称略]

役 職	氏名	所属等
委員長	伊庭 良知	一般社団法人 国土政策研究会 理事
委 員	小松 尚	名古屋大学大学院 環境学研究科 教授
委 員	高田 尚美	名古屋学芸大学 管理栄養学部 准教授
委 員	河田 正広	江南市総務部 部長
委 員	松本 朋彦	江南市教育部 部長



3 選定委員会の経緯

	日程	主な議題
第1回	令和4年8月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・実施方針（案）について ・要求水準書（素案）について ・落札者決定基準（素案）について
第2回	令和5年1月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者からの質問受付状況について ・入札説明書（案）について ・落札者決定基準（案）について ・ヒアリングの進め方について
第3回	令和5年8月2日	<ul style="list-style-type: none"> ・落札者決定の流れについて ・提案書に関する意見交換
第4回	令和5年8月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・提案審査（プレゼンテーション・ヒアリング） ・落札者決定、審査講評（案）について

第2 審査結果

1 審査確認

令和5年5月22日（月）までの間に、3つのグループから入札参加資格確認に関する書類の提出があった。これらの応募グループの入札参加資格の審査を実施したところ、いずれのグループも当該参加資格を満たすことが確認できたことから、令和5年6月5日（月）に書面にてその結果を通知するとともに、応募グループにはそれぞれ提案受付番号を設定し、企業名を伏せてその後の審査を行った。

応募グループの呼称については、それぞれ「231 グループ」、「241 グループ」、「251 グループ」とすることとした。

表 入札参加者

231 グループ	代表企業 構成企業	株式会社メフォス 株式会社綜企画設計名古屋支店、矢作建設工業株式会社、松岡建設株式会社、三菱電機ビルソリューションズ株式会社中部支社、光洋ビル管理株式会社、株式会社トーエネック、株式会社アイホー名古屋支店、希望運輸株式会社、株式会社長大名古屋支店
241 グループ	代表企業 構成企業	メーキュー株式会社 株式会社あい設計名古屋支店、徳倉建設株式会社、株式会社林本建設、株式会社中西製作所名古屋支店、富士運輸株式会社、サンエイ株式会社
251 グループ	代表企業 構成企業	株式会社東洋食品 株式会社楠山設計、スターツ CAM 株式会社、株式会社波多野工務店、昭和土建株式会社江南支店、タニコー株式会社名古屋営業所、スターツファシリティサービス株式会社、NEC キャピタルソリューション株式会社中部支店

2 提案審査

1) 基礎審査

(1) 入札価格の確認

市は、入札に参加した3グループそれぞれの入札価格が、すべて提案上限額の範囲内であることを確認しました。

(2) 提案書類の確認

市は、入札に参加した3グループそれぞれの提案書類が、すべて落札者決定基準に示す提案書類の確認内容を満たしていることを確認しました。

2) 総合審査

総合審査は、落札者決定基準に基づき、入札価格の評価の得点が30点、提案内容の評価の得点が70点の合計100点満点で評価しました。

(1) 入札価格の評価

入札価格については、以下の方法で評価し得点化（小数点第3位以下を四捨五入）しました。3グループそれぞれの得点は「表 入札価格の得点」のとおりでした。

$$\text{入札価格 A の得点} = (\text{最低の入札価格} \div \text{入札価格 A})^2 \times 30$$

表 入札価格の得点

グループ	231 グループ	241 グループ	251 グループ
入札価格（税込み）	11,004,907,349 円	10,903,578,342 円	9,689,733,074 円
得点	23.26 点	23.69 点	30.00 点

(2) 提案内容の評価

提案内容については、選定委員会が「表 内容評価の採点基準」に基づき評価項目ごとにA～Dの4段階で評価したことで得られた採点をもって、次式に従って得点化（小数点第3位以下を四捨五入）しました。3グループそれぞれの得点は「表 内容評価の得点」のとおりでした。

$$\text{提案内容 A の得点} = (\text{選定委員会評価点 A} \div \text{選定委員会最高評価点}) \times 70$$

表 内容評価の採点基準

評価	評価内容	採点基準
A	提案内容が優れており、具体的かつ適切な提案がされている	配点×1.00
B	具体的かつ適切な提案がされている	配点×0.75
C	要求水準を超える適切な提案がされている	配点×0.50
D	要求水準を満たす程度	配点×0.25

表 内容評価の得点

評価項目	231 グループ	241 グループ	251 グループ
選定委員会評価点	45.83 点	42.18 点	40.28 点
提案内容の得点	70.00 点	64.43 点	61.52 点

(3) 審査結果

3 グループそれぞれの入札価格の得点と内容評価の得点との合計得点は「表 総合審査の合計得点」のとおりであり、最も得点の高かった株式会社メフォスを代表企業とする応募者（231 グループ）を落札者として決定しました。

表 総合審査の合計得点

グループ	231 グループ	241 グループ	251 グループ
入札価格の得点	23.26 点	23.69 点	30.00 点
提案内容の得点	70.00 点	64.43 点	61.52 点
合計得点	93.26 点	88.12 点	91.52 点

3 審査講評

1) 各審査項目の講評

1 事業計画全般に関する事項

評価項目	講評
1 取組方針・事業実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・ 231 グループは、本業務の目的を理解した、優れた取組方針及び業務実施体制について評価した。 ・ 241 グループは、本事業の目的を理解した、具体的かつ優れた取組方針及び業務実施体制について高く評価した。 ・ 251 グループは、本事業の目的を正しく理解した、具体的かつ優れた取組方針及び業務実施体制について高く評価した。
2 資金調達計画・長期収支計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 231 グループおよび 241 グループは、適切な収支計画及び資金調達計画について評価した。 ・ 251 グループは、適切かつ具体的な収支計画、不足の指揮需要に対する対応策を含む資金調達計画について高く評価した。
3 事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・ 231 グループは、効率的かつ無理のない実行性に優れた提案、スケジュール遅延リスクに対し十分に分析された提案を高く評価した。 ・ 241 グループは、実効性に優れた提案及びスケジュール遅延リスクに対する提案について評価した。 ・ 251 グループは、具体的な提案及びスケジュール遅延リスクに対する提案について評価した。
4 リスク管理（事業スケジュール以外）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 231 グループ及び 251 グループは、リスク分析に基づく対応策や保険付保について、高く評価した。 ・ 241 グループは、リスク発生時の対応策に関する提案について評価した。
5 災害対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ 231 グループは、災害発生時における事業継続策や、適切な復旧支援対応等について高く評価した。 ・ 241 グループは、災害時や及び事故発生時の復旧支援対応等について評価した。 ・ 251 グループは、災害発生時における事業継続の対策や計画について評価した。
6 地域経済・地域社会への配慮や貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・ 231 グループは、実効性があり優れた地域経済への貢献策や、地域の雇用促進及び周辺地域への貢献について高く評価した。 ・ 241 グループは、地元企業への貢献策や周辺地域への貢献について評価した。 ・ 251 グループは、地元企業への貢献策や地域の雇用促進について評価した。
7 環境への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・ 231 グループは、優れた環境負荷低減策や、社会的要請に配慮された具体的かつ優れた提案を高く評価した。 ・ 241 グループは、環境負荷低減策の指標等について評価した。 ・ 251 グループは、社会的要請に配慮した具体的な提案を評価した。

2 施設整備業務に関する事項

1 業務実績	<ul style="list-style-type: none"> • 231 グループ、241 グループ、251 グループとも、十分な業務実績を評価した。
2 配置計画	<ul style="list-style-type: none"> • 231 グループは、敷地特性に配慮した効率的かつ適切な配置計画や、安全性と機能性に配慮した動線計画について高く評価した。 • 241 グループは、敷地特性に配慮した配置計画や、安全性と機能性に配慮した動線計画について評価した。 • 251 グループは、敷地特性に配慮した適切な配置計画や、安全性と機能性に配慮した動線計画について評価した。
3 内部計画	<ul style="list-style-type: none"> • 231 グループは、調理場の安全性及び効率性に十分な配慮がされ、食材の安全性が確保されており、適切なアレルギー対応策であり、特に優れた労働環境が確保され、将来の変容に対して柔軟な計画である点を高く評価した。 • 241 グループは、調理場の安全性及び効率性に十分な配慮がされ、食材の安全性が確保されており、将来の変容に対して柔軟な計画である点を評価した。 • 251 グループは、調理場の安全性及び効率性に配慮され、食材の安全性が確保されており、将来の変容に対して柔軟な計画である点を評価した。
4 調理設備・備品計画	<ul style="list-style-type: none"> • 231 グループは、献立内容や提供食数、調理時間等が適切に考慮され、衛生面及び作業面の安全性が十分確保され、適切な地場産への対応策を高く評価した。 • 241 グループは、献立内容や提供食数、調理時間等が適切に考慮され、衛生面及び作業面の安全性が確保され、適切な地場産への対応策を評価した。 • 251 グループは、提供食数や調理時間等が考慮され、地場産への対応策を評価した。
5 施設、設備のメンテナンス性	<ul style="list-style-type: none"> • 231 グループは、短期間及び作業困難な箇所での設備更新及びメンテナンス、ライフサイクルコスト縮減策について、具体的かつ適切な提案を高く評価した。 • 241 グループは、短期間及び作業困難な箇所での設備更新及びメンテナンス、ライフサイクルコスト縮減策について、具体的な提案を評価した。 • 251 グループは、短期間及び作業困難な箇所での設備更新及びメンテナンス、具体的な提案を評価した。
6 周辺の環境・景観への配慮	<ul style="list-style-type: none"> • 231 グループは、周辺環境に対する騒音等の具体的な対策や、周辺の景観に調和したデザインを高く評価した。 • 241 グループは、周辺環境に対する騒音等の対策や、周辺の景観に調和したデザインを評価した。 • 251 グループは、周辺環境に対する騒音等の対策や、周辺の景観に十分配慮されたデザインを高く評価した。
7 施工計画、施工方法等	<ul style="list-style-type: none"> • 231 グループは、適切かつ優れた工程管理及び工法であり、近隣住民に対して十分な配慮がされ、工事期間中の騒音等に対する具体的な対策を高く評価した。 • 241 グループは、適切な工程管理及び工法であり、近隣住民に対

	<p>して配慮がされ、工事期間中の騒音等に対する対策を評価した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・251 グループは、適切な工程管理及び工法であり、近隣住民に対して配慮がされ、工事期間中の騒音等に対する具体的な対策を評価した。
--	--

3 維持管理業務に関する事項

1 業務実績、維持管理体制、維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ・231 グループは、適切な業務実績及び体制や、保守管理業務の内容、機器の故障などに対する優れた対策や、非常時における支援体制を評価した。 ・241 グループは、適切な業務実績及び体制や、具体的な保守管理業務の内容、機器の故障などに対する優れた対策や、非常時における支援体制を高く評価した。 ・251 グループは、業務実績及び体制や、保守管理業務の内容、機器の故障などに対する優れた対策や、非常時における支援体制を評価した。
2 ライフサイクルコストに配慮した施設の長寿命化、修繕計画や引渡し方法等	<ul style="list-style-type: none"> ・231 グループは、具体的かつ適切な保守点検及び維持管理修繕計画であり、具体的な長期修繕計画で、事業期間終了時の適切な提案を高く評価した。 ・241 グループは、適切な保守点検及び維持管理修繕計画であり、具体的な長期修繕計画で、事業期間終了時の提案を評価した。 ・251 グループは、具体的かつ適切な保守点検及び維持管理修繕計画であり、事業期間終了時の提案を評価した。

4 運営業務・開業準備業務に関する事項

1 業務実績、運営業務実施体制・品質の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・231 グループは、実効性のある優れた業務実績及び体制が確保され、安定的かつ適切な人員確保策が提示されており、優れた食育の推進策が提示され、適切な品質確保の手法を高く評価した。 ・241 グループは、実効性のある優れた業務実績及び体制が確保され、安定的な人員確保策が提示されており、食育の推進策や品質確保の手法を評価した。 ・251 グループは、業務実績及び体制が確保され、人員確保策が提示されており、食育の推進策や品質確保の手法を評価した。
2 食の安全確保	<ul style="list-style-type: none"> ・231 グループは、食中毒や異物混入に対する優れた防止策及び対応策が提示され、食物アレルギー事故に対する優れた防止策及び対応策を高く評価した。 ・241 グループは、食中毒や異物混入に対する優れた防止策及び対応策が提示され、食物アレルギー事故に対する防止策及び対応策を評価した。 ・251 グループは、食中毒や異物混入に対する優れた防止策及び対応策が提示され、食物アレルギー事故に対する防止策及び対応策を評価した。
3 衛生管理の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・231 グループは、具体的かつ優れた衛生管理対策が示されており、具体的な検査の手法があげられ、実効性のある優れた従業員の指導を高く評価した。

	<ul style="list-style-type: none"> ・241 グループは、優れた衛生管理対策が示されており、具体的な検査の手法があげられ、優れた従業員の指導を評価した。 ・251 グループは、衛生管理対策が示されており、具体的な検査の手法があげられ、従業員の指導を評価した。
4 配送・回収業務、学校配膳業務	<ul style="list-style-type: none"> ・231 グループは、十分安定的な配送回収体制が示されており、具体的な安全確保策が提示され、適切な緊急対応策であり、優れた配膳業務に関する提案を高く評価した。 ・241 グループは、具体的な安全確保策が提示され、適切な緊急対応策であり、配膳業務に関する提案を評価した。 ・251 グループは、配送回収体制が示されており、安全確保策が提示され、適切な緊急対応策であり、配膳業務に関する提案を評価した。
5 開業準備	<ul style="list-style-type: none"> ・231 グループは、提供開始に向けた実効性のある優れた提案を高く評価した。 ・241 グループは、提供開始に向けた提案を評価した。 ・251 グループは、提供開始に向けた優れた提案を評価した。

2) 総評

本事業の入札に参加した3グループの提案は、本事業の目的を正しく理解し、本事業の確実かつ効果的な実現に向けた提案がなされていました。特に、各企業の事業実績や、事業スケジュールやリスク管理の対応策、環境への配慮といった点は、どのグループも優れた提案で、市が要求する水準を上回る内容でした。

最後に、今回、本事業の入札に参加した各グループの皆様へ、多大なる尽力に対して経緯を表するとともに、心から感謝を申し上げます。

3) 事業実施にあたっての要望

本事業をより良いものとするため、落札者に決定した231グループに対し、選定委員会として次の点について要望します。

- ・本事業をより良いものとするため、江南市の学校給食の実状を適切に把握したうえで事業全体を通して市と十分な協議の上、密に連携して対応すること。
- ・安定して稼働するための人員確保に関する提案について、確実に履行すること。
- ・和え物準備室等の機器選定及び配置について、市と十分に協議を行い、安全で効率的な計画となるよう配慮すること。
- ・イベント時の駐車場解放について、市やイベント主催者と十分に協議を行い、連携して対応すること。
- ・調理員便所の配置について、衛生管理上支障がないよう市と協議の上計画すること。
- ・安全・安心な給食提供を最優先とするべく、必要に応じて不必要な意匠は省く・変更することに加え、メンテナンス性の高い施設計画とする等の対応を取ること。
- ・市職員・配送車等の車両出入口や動線について、安全性を確保した上で効率的な計

画となるよう、市と十分に協議を行い計画すること。

- ・市が実施するモニタリング等において、資料作成や情報提供など、積極的に協力すること。